

◎ 解答は解答用紙に書くこと。(氏名は書かないこと)

字数制限のあるものは、句読点などの記号も字数に含む。

一 次の文章を読んで後の問いに答えなさい。

受 験 番 号

くまモンは「くまもとサプライズ」プロジェクトの一員として登場し、イレイのスピード出世を成し遂げて、熊本県の営業部長にまで昇進しました。その理由は三つあります。

ひとつはやはり、実績です。これだけ熊本県のPRに寄与した実績があれば、営業部長にするのはそう難しいことではない。ただ、県庁における部長は、知事、副知事に次ぐポストですから、私は他の部長たちにも、「くまモンは部長にふさわしい」と認めてほしかった。

そこで私はくまモンに、庁議という、知事、副知事、部長たちで構成される会議に出席してもらいました。これは国で言えば大臣が集まる閣議のようなものです。既にくまモンは世の中でもすごく有名になっていましたが、庁議に出席したことによって、他の部長たちからも本場の部長として認められたと思います。

二つめは、このような時代だからこそ「夢」が必要だということです。

くまモンは、最初は非常勤職員でした。それがわずか一年で部長にまで昇進した。これは今の日本の社会ではまれに見るサクセスストーリーです。私は「がんばれば夢はかなう」ということを、くまモンを通して、子どもたち、大人たちに伝えたかった。くまモンは小山薫堂さんと水野学さんが生みの親ですから、天性の才能はあったと思うのですが、本人も努力してずいぶん進化しました。この努力が素晴らしい。

三つめは、くまモンに役職を与えることによって、企業の社長のようないわゆる偉い人とも対等に話せるようにすることです。営業部長の肩書きがあれば、たいていの人と会うことが可能です。(A)ステータスを与えることによって社会的な交友関係を広げ、活躍のレベルアップを図った。これは大成功だったと思っています。

くまモンが有名になったきっかけのひとつは、既にチームくまモンのメンバーがお話しているように、大阪での失踪事件^②です。私が記者を装った人たちの前で記者会見をして、

「くまモンに大阪で一万枚の名刺を配ってこいと言ったのに、それを苦にした彼が失踪してしまった。見かけた人はツイッターで知らせてほしい」と呼びかける動画をインターネットで流すというものでした。

この作戦を実行するにあたっては、迷いもありました。なにしろ「逃げました」とか、「探してください」というのは、あくまで企画上の演出です。「熊本県知事はそんな作り話を世間に流して」と批判される可能性もあった。でもリスクを恐れては何もできません。私はこの作戦を遂行し、大きな話題になりました。

次に迷ったのは、「私とくまモンとスザンヌ宣伝部長の三人で、吉本新喜劇に出て、舞台上ですっこける」というアイデアに乗るかどうかです。これには周囲からの反対を受けました。特に私の東大教授時代の教え子たちは、

「先生、そこまでやらないでください」

と言って止めた。でも私は、熊本県に捧げた命だから、やろうと思った。そこで、

「どうせ転ぶんだったら、激しく転ぼう」

と思いつきりコケました。そうしたら、テレビ中継での視聴率がよかった。

こういう破天荒なことを私がソツセン^bしてやったことが、県の職員たちに「思いきって挑戦していいんだ」と思ってもらえるきっかけになったのではないでしょうか。

よくいろいろな方から、

「熊本県庁のみなさんは、公務員なのに、なぜこんなに自由になんでもできるんですか」

と尋ねられます。それは私自身が知事に就任したときから、

「できないと思うな。どうすればできるかを考えよう」

と言っているからかもしれません。

「国に頼るな。他県と比べると。熊本が考えて、熊本が自らやる」

ということも常に言っています。県庁というのは、国から言われたことをやればいいとか、他の県と比べてどうかというハンソウ^cが多い。(B)それでは思考が停止してしまいます。これは、韓国の金郡守から教えてもらった言葉です。

「皿を洗わない人は、皿も割らない。皿を割ってもいいから、とにかくたくさん皿を洗おう」

つまり 一 を恐れないでやろうという意味です。こんなことが言えるのは、私が公務員出身ではないからかもしれません。

私は若い頃は落ちこぼれてした。熊本の本舎の高校を出たときの成績は二三〇番中の二〇〇番。家が大変貧しかったので大学進学などまったく考えられず、農協

に就職しました。その後、農業研修生としてアメリカに渡り、農奴のような生活。途中で一念ホツキして学問を志し、ハーバード大学で政治経済学の博士号を取得。その後日本に帰国し、東大教授になりました。優秀な学生にも恵まれ、研究に没頭していましたが、「研究の成果を社会にカ^eンゲンし、熊本県民の幸福のために尽くしたい」という思いが募り、東大を辞しました。(C) 政党から公認や推薦を受けずに熊本県知事選に出馬。熊本県のみなさんの支持をいただいて、現在は知事二期目です。

このようにずっとハイリスクな生活を送ってきたので、リスクを取らなければリターンがないことは骨身に染みてよく知っています。「皿を割れ」は私の人生を反映したフィロソフィーなのです。だから部下がどうすればいいか聞いてきたら「皿を割れ」と答えるし、何も言っていなければ、もう本人の自由です。

(熊本県庁チームくまモン『くまモンの秘密』より)

* 語注 ・「フィロソフィー」：哲学

問一、傍線部 a～e のカタカナを漢字に直しなさい。

問二、(A) (B) (C) に当てはまる語を、次のア～オの中からそれぞれ選び、記号で答えなさい。

ア そして イ しかし ウ むろん エ もし オ つまり

問三、傍線部①「これ」とは何を指すか。本文中から抜き出しなさい。

問四、傍線部②「大阪での失踪事件」を演出したのはなぜか。その理由を簡潔に説明しなさい。

問五、一に入る三字の言葉を本文中から抜き出しなさい。

問六、傍線部③「リスクを取らなければリターンがない」と同じ意味を持つ故事・ことわざを、次のア～エの中から一つ選び記号で答えなさい。

ア 虎穴に入らずんば虎子を得ず イ 石橋をたたいて渡る ウ 柵からぼたもち エ 君子危うきに近寄らず

問七、この文章には次の一文が抜けている。この一文を入れるのに最も適当な箇所を、直前の六字を抜き出しなさい。

だから私はいつも、「皿を割れ」と言うのです。

問八、本文の内容に合うものを次のア～エの中から一つ選び記号で答えなさい。

ア 知事は公務員上がりでないから、自由にハッソウする力が大切だと県職員に伝えていた。

イ 知事はくまモンを出世させるために県職員とともにおもしろい演出を企画していた。

ウ 知事は挑戦しないことは何もしないことと一緒に県職員たちにも伝えていた。

エ 知事は他県と比べて評価してもらおうではなく、熊本県の独自性で勝負しろと言っていた。

問九、「私」が「くまモン」を通して多くの人に伝えたかったことは何か。本文中から二十字以内で抜き出しなさい。

二 次の文章を読んで後の問いに答えなさい。

一学期が始まって数日たった。

拓が教室にはいると、いままです空席だったところに、大我が腰かけていた。

「よう」

拓が後ろから声をかけると、大我は背中を (A) させた。

「おう」

振り返り、拓を見上げて、小さい声で言った。

① (緊張して……)

大我の目を見て、そう感じた。けっこう強気なやつだと思っていたのに、こんなに硬くなっているなんて意外だった。

(そっか、こいつにしたら、きょうが入学式みたいなもんなんだ)

大我は入学式の日からずっと学校を休み続けていたのだ。

拓は、五か月前の自分のことを思い出した。教室の生徒の半分以上が、知らないやつばかり。校舎も小学校とは比べものにならないほど大きくて複雑^②。なにより、

中学校ってどんな生活をするところなのか、さっぱりわからない。たよらない雪の上をふわふわ歩いている感じだった。遠いかなたに消えかかっていた記憶が、かすかによみがえった。

大我とは夏休みに出会って、拓の家の車庫で卓球をするようになった。卓球部の仲間や沢田先生もやってきて、一緒に卓球をやっているうちに、いつのまにか大我も卓球部の一員になってしまった。一学期になったら学校に来て部活やらないかと、みんなが誘ったら、大我もその気になったようだった。

けれど、一学期が始まって何日もたったのに、大我は登校しなかった。

「やっぱり、無理なのかなあ」と、純太と部活の時間^{じゅんた}に話していた。

そんなところに、ゆうべ遅く、沢田先生から拓の家に電話があった。

「大我くん、あした、来るかもしれないんだ」

沢田先生が、言った。

「えっ」

突然だったから、びっくりした。

「わからないことだらけだろうから、班長としていろいろ教えてやってほしいんだ」

沢田先生は、言った。大我は拓と同じ班だ。

(先生、きょうも大我の家に行ってきたのかな)

電話を切ってから、拓は思った。

翌日、来るかどうか(一)で登校すると、そこに大我がいたのだった。

大我の前の自分の席について、かばんの中味を机に入れながら、拓はふと気づいた。何人も登校しているのに、だれも大我のところに行ってこない。違う小学校の出身者なら無理はないが、同じ小学校出身のはずの者もだれもが大我に声をかけようとしない。時々(B)大我に目をやりながら、遠巻きでそこそそしている感じだった。

(変な感じだな)

④拓は教室内をさりげなく見渡した。

「きょう、部活、あるぞ」

後ろを向くと、大我に笑いかけた。

「おう」

大我は小さい声で返したが、表情はこわばっていた。

純太が登校してきた。

「あ、おはよ」

大我を見ると、純太はすぐにやってきた。純太も、大我が登校するかもしれないことを沢田先生から聞いていたらしい。「おっす」と、拓が応え、「おう」と、大我は声を返した。

「部活、楽しみなだね」

純太が、言った。小声で、「ふあいと」と純太がささやいた。

「また、それか」

大我がふふと、かすかに笑った。

大我のゆるんだ顔を見て、拓も思わず、「よし、ファイトーッ」と、声を上げた。

教室のみんながびっくりして、三人を見た。

⑤体育館、ステージわきの倉庫の中。

一学期の初めの頃までは、ここが男子卓球部の練習場所だった。やっと体育館に出られるようになって、いまは女子卓球部となりで練習をしている。ただ、ミーティングをする時には、いままでのなごりのように、倉庫を使うことが多かった。

「きょうから正式に新入部員が一名増えて、男子卓球部は四名でスタートします。よろしく」

部活開始のミーティングで、部長の小山くんが言った。

大我は黙ったまま、(C)あごを引いた。

⑥みんなの拍手が、倉庫の中に響いた。

「夏休みの車庫練習で、大我もかなりうまくなっている。みんなも実力を上げてきているし、新人戦が楽しみな」

沢田先生も嬉しそうに笑顔を見せた。

「でも、個人戦は出られるけど、団体戦に出るには、あと二人足りないですよね」

純太が、言った。

「団体戦、出たいなあ」

拓もつぶやいた。

⑦「やっぱ、個人戦とは違う迫力あるもんね」

春の市大会で三年生たちと共に出了た団体戦の緊張感は、いまも体にしみこんでいる。卓球は個人スポーツだとよく言われるけど、そうじゃないと拓は思う。みんなの気持ちのつながりが、勝敗に大きく影響する。特に団体戦はチームとしての戦いだから、自分のプレーにかかる責任の重さは、個人戦とは比べものにならない

い。その重任の中での真剣勝負が、団体戦だ。

春の団体戦では、優勝した西陵中に二回戦で当たり、三対二の惜しい負け方をした。会場がわき上がるほどの熱戦を繰りひろげて、負けたけど、悔いはないと思った。けれど、時間が経つにつれ、やっぱり悔しさは出てくる。今度こそ、一回戦を突破したい。そんな思いが、みんなの心の中に生まれていた。亀が丘中学校男子卓球部がここ数年、果たせていない一回戦突破の夢。先輩たちも成し遂げられなかったその夢を、自分たちが果たしたい。夏休みの練習の合間に、だれともなく口にするようになっていた。けれど、まずは団体戦に出場するための最低人数である六人がそろわないことには、話にならない。

「あと、二人かあ……」

純太は、またつぶやいた。

〔横沢 彰『あこがれ卓球部!』より〕

問一、(A) () (C) に当てはまる語を、次のア～オの中からそれぞれ選び、記号で答えなさい。

ア ちらりと イ こくくと ウ じつと エ びくくと オ がくつと

問二、傍線部①「緊張してる……」とあるが、「大我」の緊張が解けた瞬間が描かれている箇所を本文中から十五字以内で抜き出しなさい。

問三、傍線部②「複雑」の対義語を漢字で答えなさい。

問四、傍線部③「たよらない雲の上をふわふわ歩いていく感じだった」には、「拓」のどのような気持ちが表現されているか。最も適当なものを次のア～エの中から一つ選び記号で答えなさい。

ア 夢や希望に満ちあふれ、充実した気持ち。 イ 先のことごまかす見えず、いらだたしい気持ち。

ウ ようすが分からず、不安な気持ち。 エ 過去の束縛から解放され、うれしい気持ち。

問五、() に当てはまる四字熟語を次のア～エの中から一つ選び記号で答えなさい。また、その意味をオ～クの中から一つ選び記号で答えなさい。

ア 無我夢中 イ 針小棒大 ウ 二者択一 エ 半信半疑

オ 二つのうち、どちらかひとつを選ぶこと カ 本当かどうか迷うこと

キ 何かに心を奪われ、われをわすれること ク 小さなことを大げさに言うこと

問六、傍線部④「拓は教室内をさりげなく見渡した」とあるが、この時の「拓」の気持ちとして最も適当なものを次のア～エの中から一つ選び記号で答えなさい。

ア 「大我」に話しかけず遠巻きにこそこそしているクラスメイトを軽蔑する気持ち。

イ 「大我」に話しかけず遠巻きにこそこそしているクラスメイトを不審に思う気持ち。

ウ 「大我」に話しかけず遠巻きにこそこそしているクラスメイトに困惑する気持ち。

エ 「大我」に話しかけず遠巻きにこそこそしているクラスメイトに共感する気持ち。

問七、傍線部⑤「体育館、ステージわきの倉庫の中。」に使われている表現技法を、次のア～エの中から一つ選び記号で答えなさい。

ア 体言止め イ 倒置法 ウ 直喩 エ 擬人法

問八、傍線部⑥「拍手」の熟語の構成を説明したものととして最も適当なものを次のア～エの中から一つ選び記号で答えなさい。また、同じ構成の熟語を、オ～クの中から一つ選び記号で答えなさい。

ア 上の漢字が下の漢字の主語になっている。 イ 下の漢字が上の漢字の目的語になっている。

ウ 上の漢字と下の漢字が似た意味を持っている。 エ 上の漢字と下の漢字が反対の意味を持っている。

オ 増減 カ 充滿 キ 離陸 ク 頭痛

問九、傍線部⑦「やっぱ、個人戦とは違う。迫力あるもんな」とあるが、そのほかに団体戦と個人戦にはどのような違いがあるか。本文中から十五字以内で抜き出しなさい。

問十、傍線部⑧「卓球は個人スポーツだとよく言われるけど、そうじゃないと拓は思っ」とあるが、「拓」がそう思う理由にあたる箇所を本文中から抜き出し、始めと終わりの三字を答えなさい。

問十一、傍線部⑨「話にならない」とあるが、本文中と同じ意味で使われているものを、次のア～エの中から一つ選び記号で答えなさい。

ア その値段では話にならない。 イ お前では話にならない。

ウ うまい話にならないか期待する。 エ 考え方が違いすぎて話にならない。

三

次の①～⑤の傍線部を正しい表現に直しなさい。

① 詳しくは、先生におうかがいください。 ② 参観日にはお母さんがまいります。

③ せっかくなので温かいうちに召し上がりませう。 ④ 私の将来の夢は歌手になりたい。

⑤ けっして明日は晴れるだろう。